



杉田陽和さん 農林水産大臣賞受賞!

杉田陽和さん（中郷・男児小2年）が、JAグループが主催した「第37回ごはん・お米とわたし（作文・图画コンクール）」の图画部門で農林水産大臣賞を受賞しました。

審査員からは「紅白の天幕と提灯で盆踊りを盛り上げており、着物の柄もいろいろでよい」との評価をいただきました。

杉田さんは「受賞の知らせを聞いてびっくりしたけど、とてもうれしかったです。がんばって描いたのよかったです」と話してくれました。



好評でした! 寄居町若者合同就職面接会

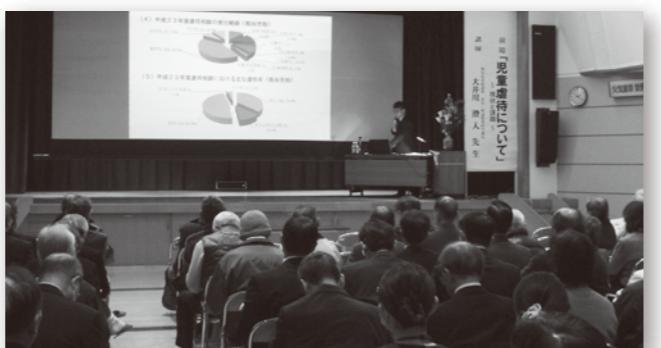
よりいジョブセンターと町、ハローワーク熊谷では1月30日に若者の雇用促進と地元企業の活性化を図るため、おおむね39歳までの求職者を対象に、合同面接会を開催しました。当日は町内や、今後町内に進出予定の企業など13社が参加し、個別の面接を実施しました。求職者は志望する企業との面接に真剣に取り組んでいました。

参加者からは「継続して開催してほしい」との声が寄せられるなど、実のある面接会となりました。今後も面接会を計画し、より多くの方に就職の機会を提供していく予定です。



開催しました! 人権セミナー人権問題講演会

町では、あらゆる人権問題を解決し、差別のない明るい社会をつくるため、町議会議員、民生・児童委員、地域役職者等を対象に人権セミナーを開催しています。2月22日に第4回目の人権セミナーとして人権問題講演会を開催しました。「子どもの人権」をテーマに、熊谷児童相談所の大井川澄人さんを講師に招き「児童虐待について～現状と課題～」の演題で講演をしていただきました。児童虐待とはどのようなことか、子どもを取り巻く家庭、社会などが連携し、支援していくことの重要性について話され「権利とは生きる力。子どもの生きる力を侵害することがあってはならない。地域の皆さんに、子育て家庭を温かく見守り、手助けしてほしい」と結びました。当時は156人が参加し、熱心に傾聴していました。



彩の国資源循環工場第2期事業 立地企業との工場運営協定調印!



県では「彩の国資源循環工場第2期事業」として、工場用地と廃棄物最終処分場の整備を一体的に進めしており、2月18日に、この第2期事業地に立地する株式会社YAMANAKA（神奈川県川崎市）および木村メタル産業株式会社（愛知県小牧市）と県、町および寄居町連合環境協議会との工場運営協定調印式が行われました。

この工場運営協定は、住民の監視活動の積極的な受け入れ、環境調査結果の公表などを合意事項として定め、高い安全性と透明性を確保しようとするものです。



第58回寄居町駅伝競走大会 早春の寄居路を108チームが力走!

2月10日に伝統の「第58回寄居町駅伝競走大会」が総合体育館・アタゴ記念館東をスタート、役場庁舎前をゴールとする、6区間16.43kmのコースで行われました。

58回目を迎えた今年の大会には、5部門に108チームが参加。天候にも恵まれ、沿道からは大きな声援が送られ、各チームは日ごろの練習の成果とチームワークを発揮しました。

主な結果は、次のとおりです。

第1部（中学男子）

優勝	男児中Aチーム	53分48秒
準優勝	寄居中学校サッカー部A	1時間00分49秒
第3位	深谷幡羅中	1時間00分57秒

第2部（一般）

優勝	幸運ち一む	52分10秒
準優勝	JASDF.SAITAMA	53分19秒
第3位	本庄第一高校陸上部	54分16秒

第3部（女子）

優勝	男児中Aチーム	1時間05分04秒
準優勝	深谷幡羅中A	1時間08分12秒
第3位	板橋Family(城南中OB)	1時間08分33秒

第4部（小学男子）

優勝	寄居FC2001	1時間03分10秒
準優勝	城南FC	1時間03分23秒
第3位	はやぶさA	1時間03分51秒

第5部（小学女子）

優勝	寄居スパークルミニバス	1時間11分17秒
準優勝	寄居女子サッカー	1時間11分28秒
第3位	カナリアA	1時間11分30秒

特別賞（敬称略）

20回出場	内田 努	(ボッシュ寄居)
	福島 治	(用土スポーツ振興会)
	小林 行男	(用土公民館)
10回出場	市川 政己	(ボッシュ寄居)
	清水 和則	(男児消防団)
	酒井 裕司	(POP大黒屋)
	工藤 優子	(用土スポーツ振興会)
	小和瀬 彰	(用土スポーツ振興会)